



## 平成21年度 第3回中国地方整備局事業評価監視委員会の経緯及び結果

## 1. 審議の経緯

平成21年11月26日に開催した平成21年度第3回中国地方整備局事業評価監視委員会において、次の事業について審議を行った。

## ◇道路事業

再評価対象事業：一般国道180号 おかやまにし 岡山西バイパス  
一般国道185号 やすみやま 休山改良  
一般国道191号 しものせききた 下関北バイパス

## ◇港湾事業

再評価対象事業：いわくにこうむろ 岩国港室の木地区多目的国際ターミナル整備事業

## ◇河川事業

再評価対象事業：よしいがわ 吉井川水系直轄総合水系環境整備事業

## 2. 審議の結果

事業者から各事業の概要、評価結果及び対応方針（原案）について説明を受け、事業が適切に実施されているか審議を行い、次のとおり意見の取りまとめを行った。

審議の結果、再評価対象の5事業は適切に実施されており、事業継続とすることとした事業者の判断は、妥当であると意見集約した。

なお、審議過程において、以下の議論があった。

●事業評価対象事業

◇道路事業

○一般国道180号 おかやまにし 岡山西バイパス

- ・誘発交通や公共交通機関への転換等を考慮した便益が算定できるよう努めるべきである。

○一般国道185号 やすみやま 休山改良

- ・特になし。

○一般国道191号 しものせききた 下関北バイパス

- ・特になし。

◇港湾事業

○岩国港室いわくにこうむろの木地区き多目的国際ターミナル整備事業

- ・特になし。

◇河川事業

○吉井川よしいがわ水系直轄総合水系環境整備事業

- ・評価手法、調査範囲等の適用について、さらに検討すること。

◇全般

- ・事業期間が長期化している事業もあり、メリハリを付けて事業を実施すべきである。

以上